

第12回 SGH・さくら塾（社会連携セミナー）

「目指せ医学部！医学部医学科に進学するために」 平成27年3月6日(金)13:30~15:00

講師:岐阜大学名誉教授 (株)東海細胞研究所顧問 高見 剛 先生

参加生徒8名

医学部医学科を目指す1・2年生が医師になるための心得について学びました！



- 一般的な診療科並びに医学部・附属病院の構成について詳しい説明を聞きました。
- 医学部が求める人材には、世界医師会(WIMA)のジュネーブ宣言にある「人道的立場に則り、医を实践する」姿勢が求められることが大切だと分かりました。
- 岐阜大学医学部の一般推薦や地域枠の入試では、特に面接が重要で、明るく元気に答えることが大切だとアドバイスをいただきました。
- 記憶の構造について、脳の機能から具体的に説明を受けました。
- 今年、岐阜大学医学部に合格した2人の卒業生も参加して、面接で聞かれたこと、勉強方法などについてのアドバイスを受けました。



生徒の感想

- ・先生は情報をたくさん得ることが大事だとおっしゃっていたので、自主的に情報を集められるよう視野を広げたいです。そして、**将来、岐阜県の地域医療に貢献できるような医師になりたいです。**
- ・医学部は、生涯にわたり弛まず努力する人材を欲していて、**向上心の高い人が求められていることが分かりました。**また、患者の顔色や態度からたくさんの情報をくみ取り、該当する病気などを判断しなければならぬから、頭の回転が早くないといけないと思った。
- ・医学部で何を学びそのために今何をすればよいか分かりました。特に面接では、尋ねられたことに**自分の言葉でうまく話せるようにしておきたいです。**